

2026年4月24日

報道関係各位

株式会社OKB総研

「2026年度新入社員の意識調査・理想の上司」調査報告

OKBグループのシンクタンク(株)OKB総研(岐阜県大垣市郭町2-25 社長 小川 真二)は、標題の調査結果を取りまとめましたのでご案内します。当社では、OKB 総研主催の新入社員研修会の受講者を対象に、「新入社員の意識調査」を毎年実施しています。

〈調査結果のポイント〉

■理想の上司は「天海祐希」が1位(敬称略)

「あなたの理想の上司について著名人・有名人に例え1人だけお答え下さい(自由回答)」と尋ねたところ、全体では「天海祐希」が2022年度以来4年ぶりに1位となった。2位は「大谷翔平」と「水ト麻美」が同率だった。

新入社員全体

順位		支持率(%)
1位	(6) 天海祐希	5.1 (2.5)
2位	(2) 大谷翔平	4.8 (4.5)
	(4) 水ト麻美	4.8 (3.0)
4位	(12) ムロツヨシ	3.5 (1.5)
5位	(3) 明石家さんま	2.9 (4.2)

男性新入社員

順位		支持率(%)
1位	(2) 大谷翔平	7.8 (5.3)
2位	- マツコ・デラックス	5.2 -
3位	(12) ムロツヨシ	3.9 (1.3)

女性新入社員

順位		支持率(%)
1位	(3) 天海祐希	10.1 (5.2)
2位	(3) 水ト麻美	8.9 (5.2)
3位	(7) 明石家さんま	3.2 (2.9)
	(21) いとうあさこ	3.2 (0.6)

(注) 敬称略。括弧内は2025年度の順位、支持率。

■就職先の選択基準は「業種・事業内容」が1位

「入社を決めるにあたって何を重視したか」と尋ねたところ、1位は「業種・事業内容」で53.4%、2位は「雰囲気・イメージ」で43.6%、3位は「休日・勤務時間」で36.9%となった。

■将来就きたい地位は「スペシャリスト志向」がトップ

「将来どんな地位に就きたいか」と尋ねたところ、1位は「スペシャリスト志向」で31.4%、次いで「管理職志向」と「一般社員志向」が同率で20.9%となった。

■上司・先輩との人間関係は「ほどほど派」が6割

「上司・先輩との人間関係はどのように考えているか」と尋ねたところ、「ほどほど派」が63.1%で最も高く、次いで「積極派」が24.1%となった。

■働く目的の1位は男性が「自分の成長のため」、女性が「収入を得て安定した生活を送りたい」

「あなたが働く目的は何か」と尋ねたところ、男性は「自分の成長のため」が66.9%で最も高く、次いで「収入を得て安定した生活を送りたい」が51.9%となった。女性は「収入を得て安定した生活を送りたい」が61.1%で最も高く、次いで「自分の成長のため」が44.9%となった。

■「短時間勤務制度」「フレックスタイム」の利用意向が6割

利用したい働き方について尋ねたところ、「利用したい」の回答率が最も高いのは「短時間勤務制度」(66.1%)、次いで「フレックスタイム(時差出勤等)」(62.6%)、「テレワーク(在宅勤務)」(56.9%)だった。

資料配布場所：大垣市政経済記者クラブ、名古屋証券取引所・金融記者クラブ

【本件に関するお問い合わせ先：(株)OKB総研 調査部 梅木 風香 Tel.0584-74-2615】

調査の概要

調査対象	岐阜県・愛知県等の企業・団体の新入社員
調査期間	2026年3月27日～4月8日
調査方法	OKB総研主催の新入社員研修会（WEB,集合型）の受講者(675名)に無記名方式で実施
有効回答者数	369名(有効回答率 54.7%)
回答者属性	下表の通り

		全体	男性	女性	回答しない
有効回答者数		369名	181名	185名	3名
平均年齢		21.5歳	21.3歳	21.7歳	21.7歳
最終学歴	高校卒業	29.8%	30.9%	28.6%	33.3%
	専門学校卒業	11.1%	11.0%	11.4%	0.0%
	短期大学卒業	4.9%	2.2%	7.6%	0.0%
	4年制大学卒業	48.0%	49.2%	47.0%	33.3%
	その他	6.2%	6.6%	5.4%	33.3%
居住地	岐阜県	56.1%	51.9%	60.5%	33.3%
	愛知県	33.9%	35.9%	31.4%	66.7%
	三重県	1.4%	2.2%	0.5%	0.0%
	滋賀県	3.3%	2.8%	3.8%	0.0%
	その他	5.4%	7.2%	3.8%	0.0%
業種	製造業	31.7%	34.8%	28.6%	33.3%
	建設業	15.2%	19.9%	10.3%	33.3%
	卸売・小売業	12.2%	9.4%	15.2%	0.0%
	医療・福祉	10.6%	5.0%	16.2%	0.0%
	サービス業	7.9%	6.6%	8.6%	33.3%
	その他	22.4%	24.3%	21.1%	0.0%

(注) 端数を四捨五入しているため、合計は100%にならない場合がある（以下同じ）。

今年の新入社員像

(1) 地元就職とUターン就職

…「地元就職」が6割

「あなたは地元就職・Uターン就職・その他のうち、どれにあてはまりますか」と尋ねたところ、「地元就職」が63.7%で最も高くなった。

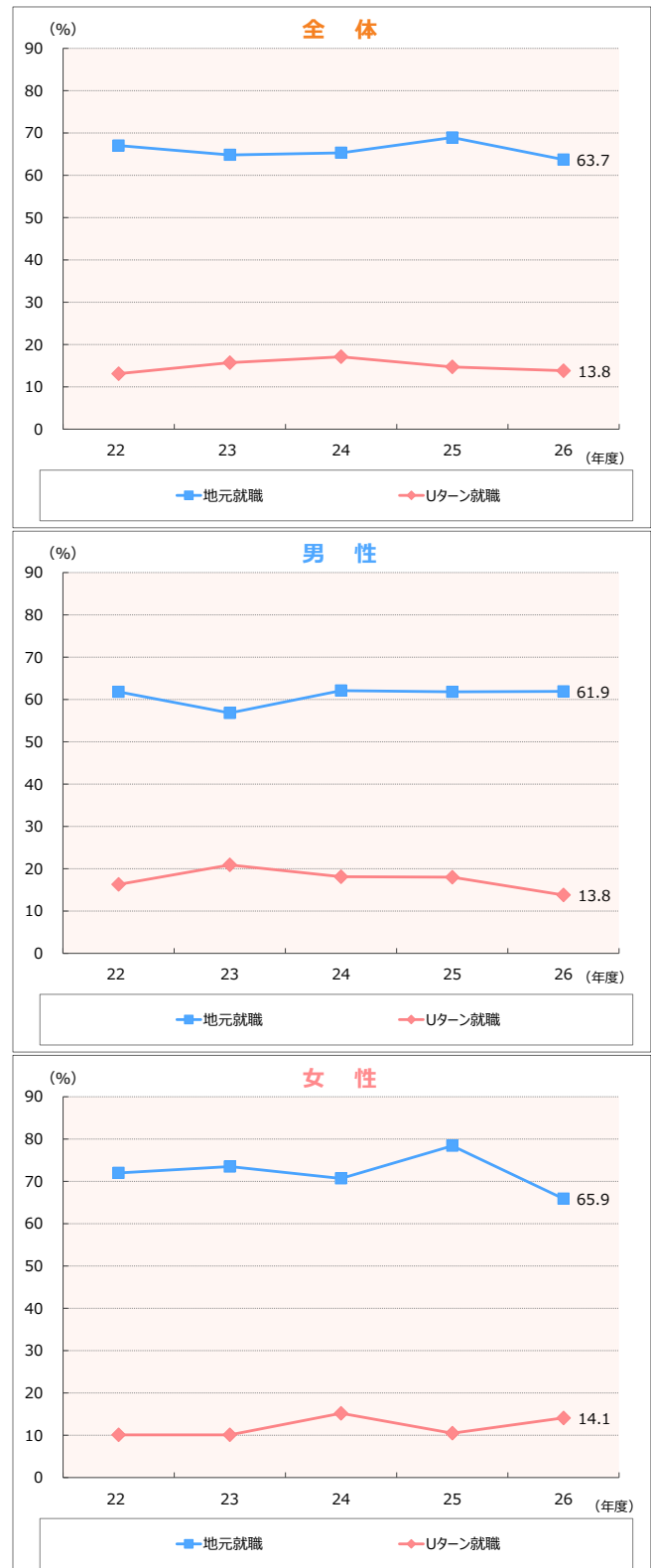
「Uターン就職」は13.8%だった(図表1)。

5年間で「地元就職」は6割台、「Uターン就職」は1割台で推移している。

男女別に見ると、「地元就職」は男性が61.9%、女性が65.9%となった。特に女性では前回調査(2025年度)から12.5ポイント低下した。

「Uターン就職」は男性が13.8%、女性が14.1%となった。

図表1 地元就職とUターン就職(「その他」を除いた項目)



(2) 就職先の選択基準

…「業種・事業内容」が1位

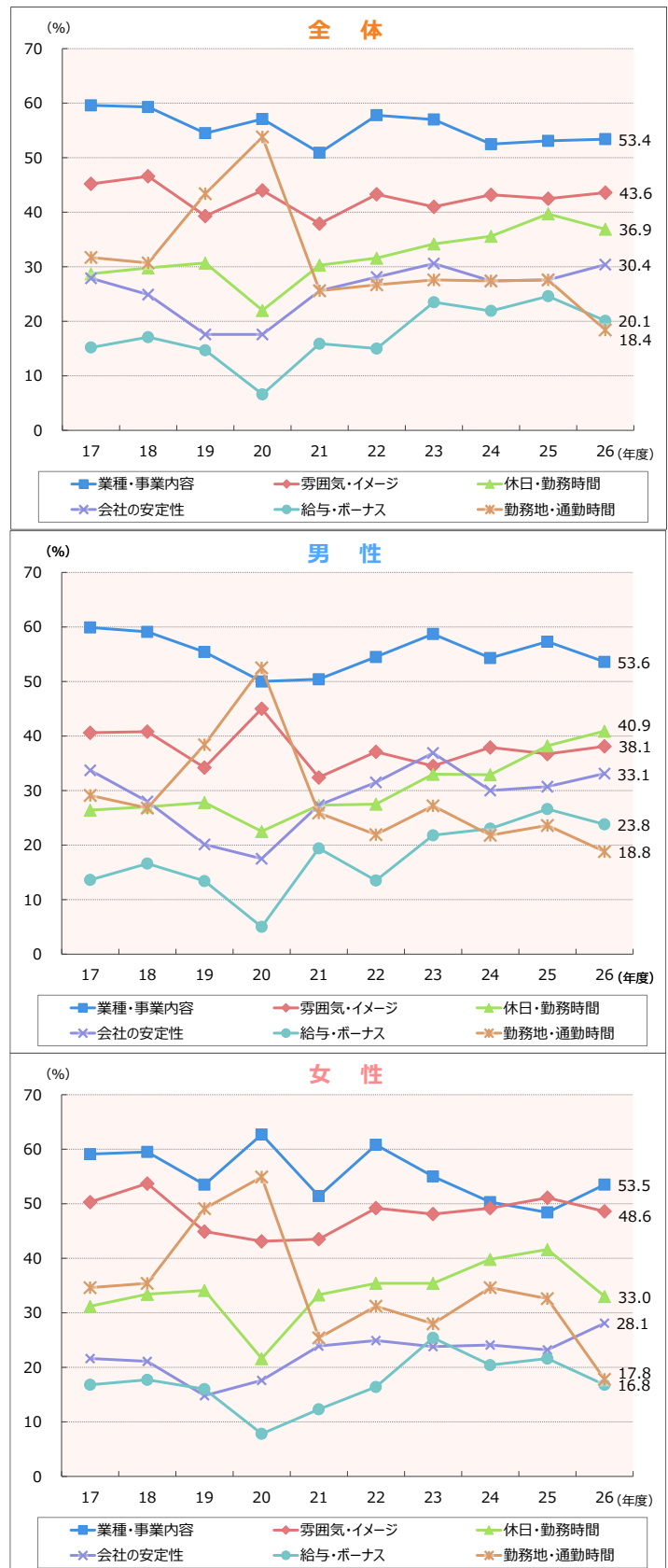
「入社を決めるにあたって何を重視しましたか(3つまで選択)」と尋ねたところ、1位は「業種・事業内容」(53.4%)、2位は「雰囲気・イメージ」(43.6%)、3位は「休日・勤務時間」(36.9%)となった(図表2)。

男女ともに「業種・事業内容」(それぞれ53.6%、53.5%)が最も高くなった。また、女性では「勤務地・通勤時間」(17.8%)が前回から14.8ポイント低下した。

図表2 就職先の選択基準 ※複数回答

順位	項目	回答割合	前回差
1	業種・事業内容	53.4%	+0.3
2	雰囲気・イメージ	43.6%	+1.1
3	休日・勤務時間	36.9%	▲2.8
4	会社の安定性	30.4%	+2.8
5	給与・ボーナス	20.1%	▲4.5
6	勤務地・通勤時間	18.4%	▲9.2
7	福利厚生	13.6%	0.0
8	自分自身の成長	12.2%	+0.5
9	社員・人事担当者の対応	11.9%	▲1.9
10	会社の将来性	10.8%	▲1.5
11	会社の規模	8.1%	▲1.0
12	親または学校の推薦	6.5%	+0.5
13	会社の知名度	3.0%	0.0
14	SDGsなど社会貢献意識の強さ	1.4%	▲1.2
15	柔軟な働き方(テレワークなど)への対応	0.3%	▲1.9
16	その他	1.4%	+0.8

就職先の選択基準(上位6項目)の推移



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

(3) 将来就きたい地位

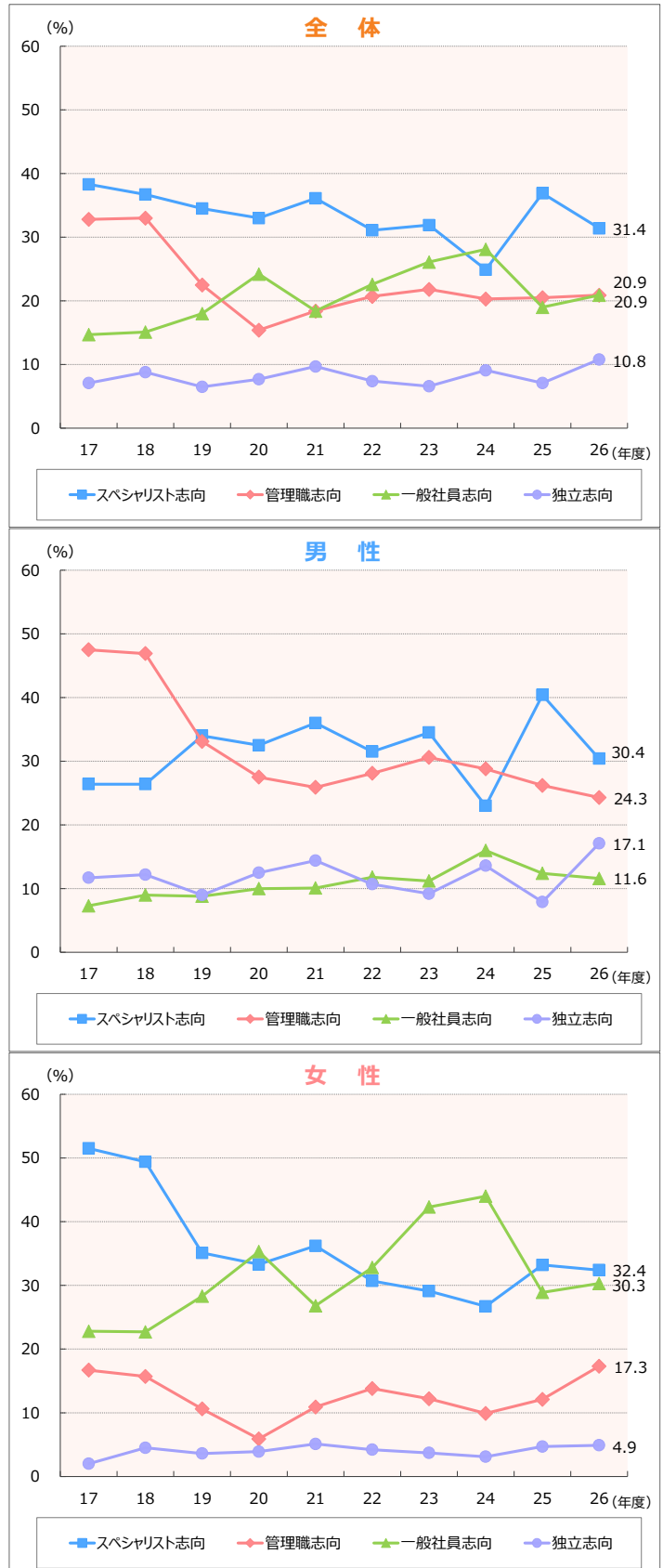
…「スペシャリスト志向」がトップ

「あなたは将来どんな地位に就きたいですか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、「特殊能力・技能のあるスペシャリスト社員(以下:スペシャリスト志向)」が31.4%で最も高く、次いで「部長・課長・主任などの肩書のある管理職(以下:管理職志向)」と「一般社員のままだよい(以下:一般社員志向)」が20.9%で同率となった(図表3)。

男女別に見ると、男性は「スペシャリスト志向」が30.4%で前回に続き1位であったが、▲10.0ポイントと大きく低下した。2位は「管理職志向」で24.3%だった。「独立したい・社長になりたい」(17.1%)は前回から9.2ポイント上昇した。

女性は「スペシャリスト志向」が32.4%で最も高く、次いで「一般社員志向」が30.3%となった。

図表3 将来就きたい地位(「わからない」を除いた項目)



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

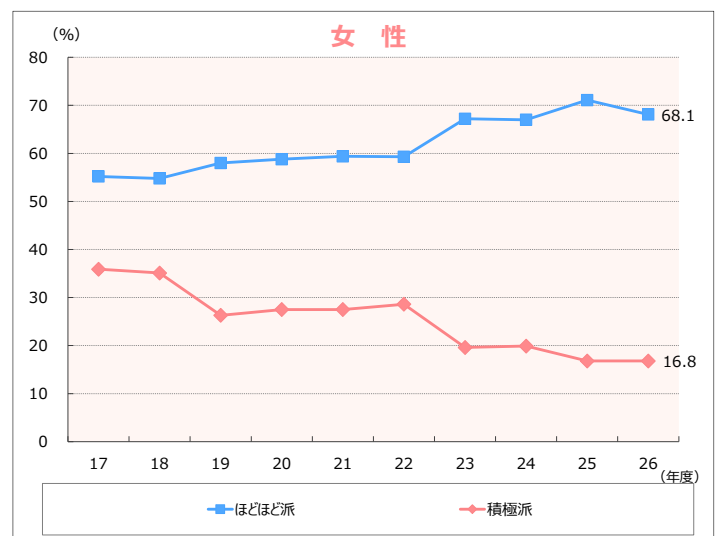
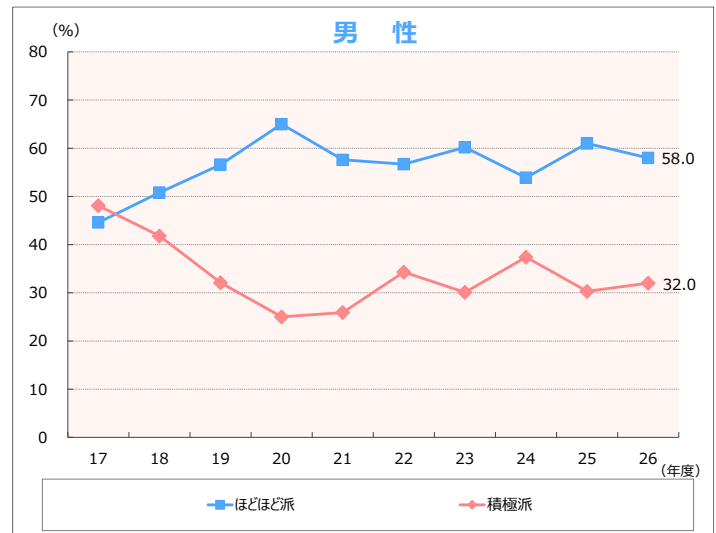
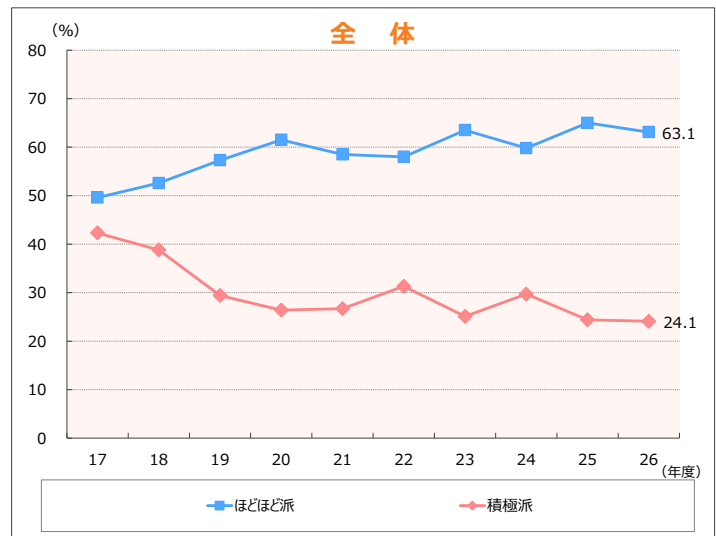
(4) 上司・先輩との人間関係

…「ほどほど派」が6割

「上司・先輩との人間関係はどのように考えていますか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、「義理を欠かない程度(以下:ほどほど派)」が63.1%で最も高く、次いで「プライベートも含め積極的に(以下:積極派)」は24.1%となった(図表4)。

男女ともに「ほどほど派」(それぞれ58.0%、68.1%)が最も高くなった。ほどほど派の割合は、女性が男性を10.1ポイント上回っている。一方、積極派は男性(32.0%)が女性(16.8%)を15.2ポイント上回っている。

図表4 上司・先輩との人間関係(上位2項目)



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

(5) 入社の際の不安

…「上司・先輩との人間関係」が5年連続でトップ

「入社にあたって不安に思うことは何ですか(3つまで選択)」と尋ねたところ、「上司・先輩との人間関係」が59.9%と、5年連続でトップとなった。2位は「社会常識・マナー」(47.2%)、3位は「業界知識・業務内容」(46.1%)だった(図表5)。

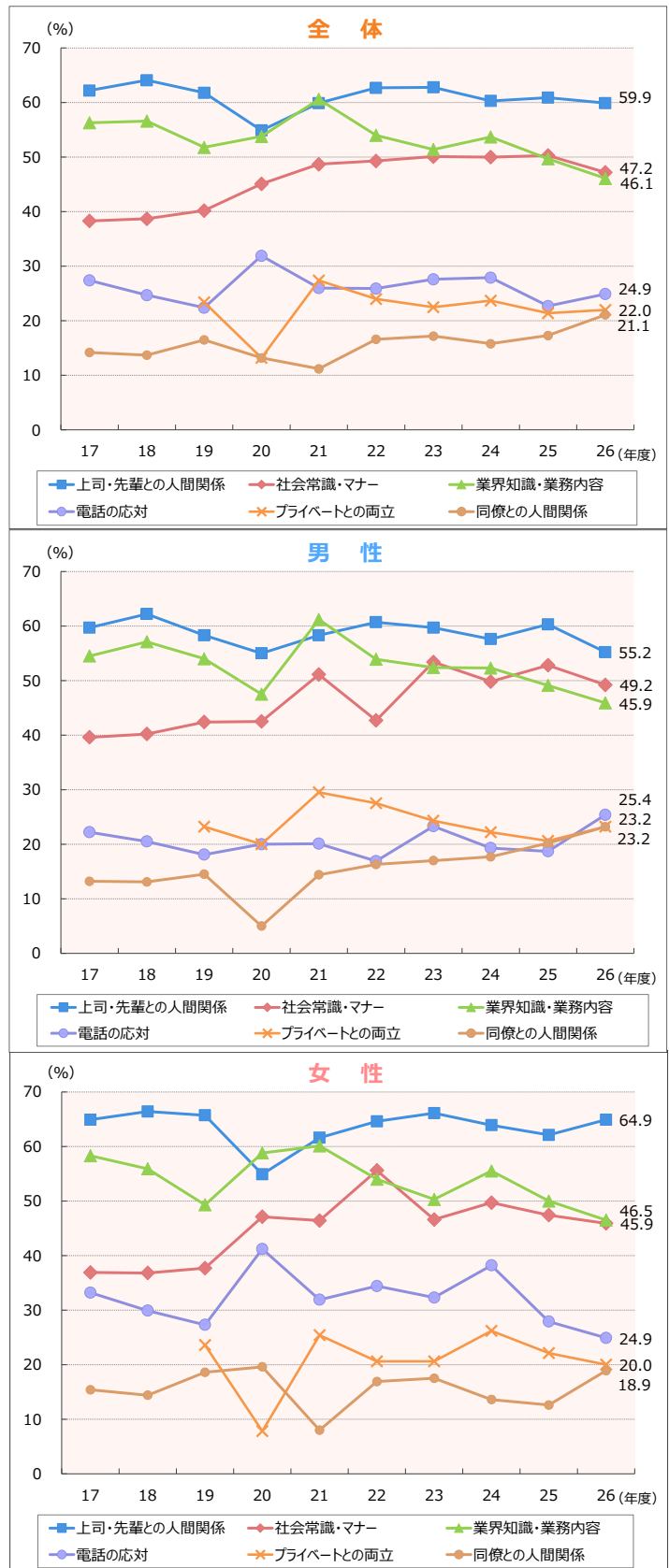
男女ともに「上司・先輩との人間関係」(それぞれ55.2%、64.9%)が最も高くなった。

図表5 入社の際の不安 ※複数回答

入社の際の不安(全体、11項目)

順位	項目	回答割合	前回差
1	上司・先輩との人間関係	59.9%	▲1.0
2	社会常識・マナー	47.2%	▲3.1
3	業界知識・業務内容	46.1%	▲3.6
4	電話の応対	24.9%	+2.2
5	プライベートとの両立	22.0%	+0.6
6	同僚との人間関係	21.1%	+3.8
7	規則的な生活	16.8%	+1.9
8	健康	15.7%	+6.4
9	パソコン・オフィス機器の使い方	13.3%	+0.3
10	機械の使い方	9.8%	▲3.2
11	その他	1.1%	0.0

入社の際の不安(上位6項目)の推移



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

(6) 働く目的

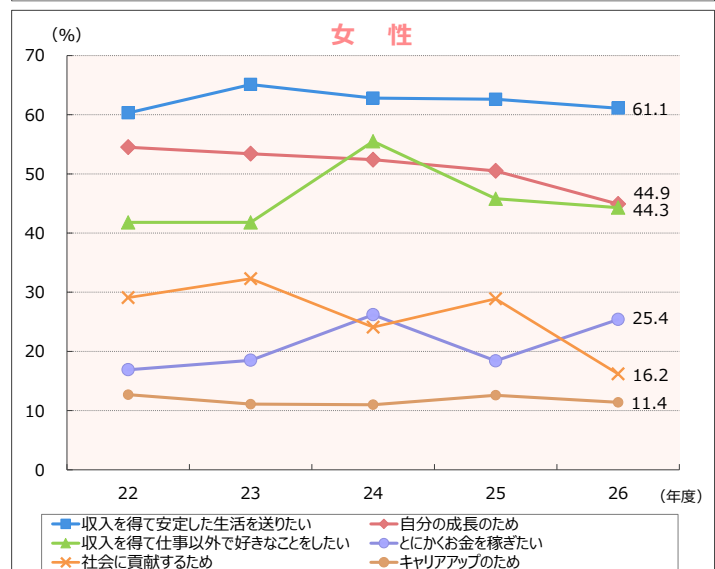
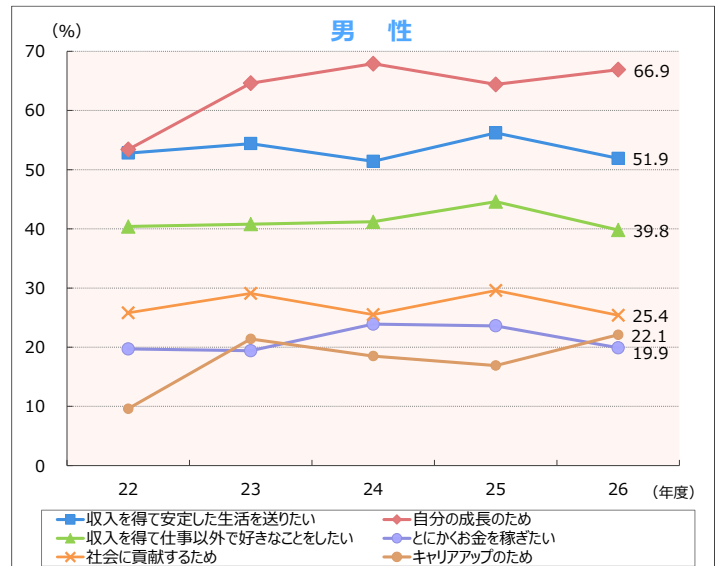
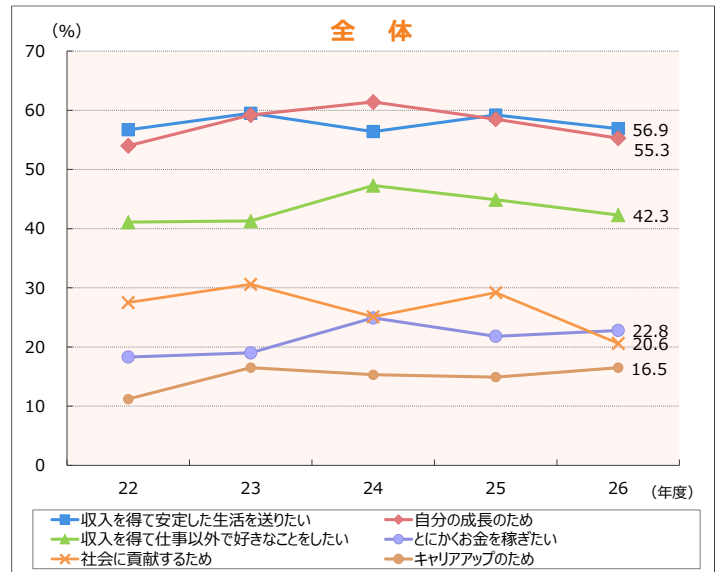
…男性は「自分の成長のため」、女性は「収入を得て安定した生活を送りたい」がトップ

「あなたが働く目的は何ですか(3つまで選択)」と尋ねたところ、「収入を得て安定した生活を送りたい」(56.9%)が最も高く、次いで「自分の成長のため」(55.3%)、「収入を得て仕事以外で好きなことをしたい」(42.3%)となった(図表6)。

男女別に見ると、男性は「自分の成長のため」(66.9%)が最も高く、次いで「収入を得て安定した生活を送りたい」(51.9%)、「収入を得て仕事以外で好きなことをしたい」(39.8%)となった。「社会に貢献するため」(16.2%)は前回から12.7ポイント低下した。

女性は「収入を得て安定した生活を送りたい」(61.1%)が最も高く、次いで「自分の成長のため」(44.9%)、「収入を得て仕事以外で好きなことをしたい」(44.3%)となった。「社会に貢献するため」(16.2%)は前回から12.7ポイント低下した。

働く目的(上位6項目)の推移



図表6 働く目的 ※複数回答

順位	項目	回答割合	前回差
1	収入を得て安定した生活を送りたい	56.9%	▲2.3
2	自分の成長のため	55.3%	▲3.2
3	収入を得て仕事以外で好きなことをしたい	42.3%	▲2.6
4	とにかくお金を稼ぎたい	22.8%	+1.0
5	社会に貢献するため	20.6%	▲8.6
6	キャリアアップのため	16.5%	+1.6
7	仕事で好きなことをしたい	15.7%	▲1.1
8	社会で活躍するため	7.3%	▲5.9
9	高い地位を得るため	3.5%	▲1.0
10	その他	2.2%	+0.5

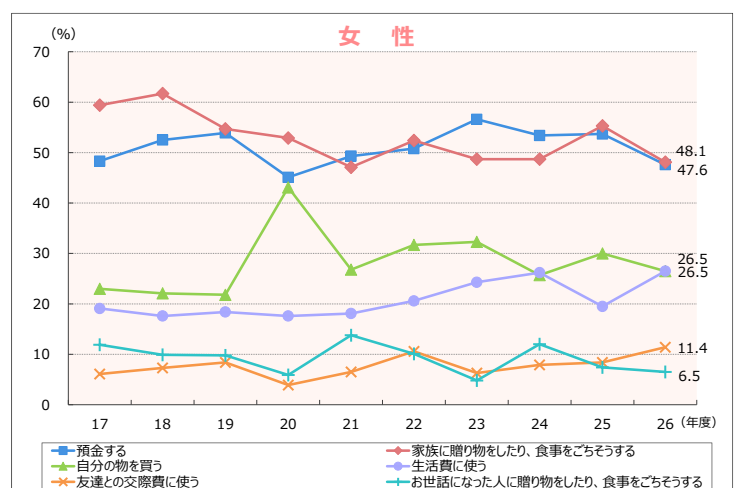
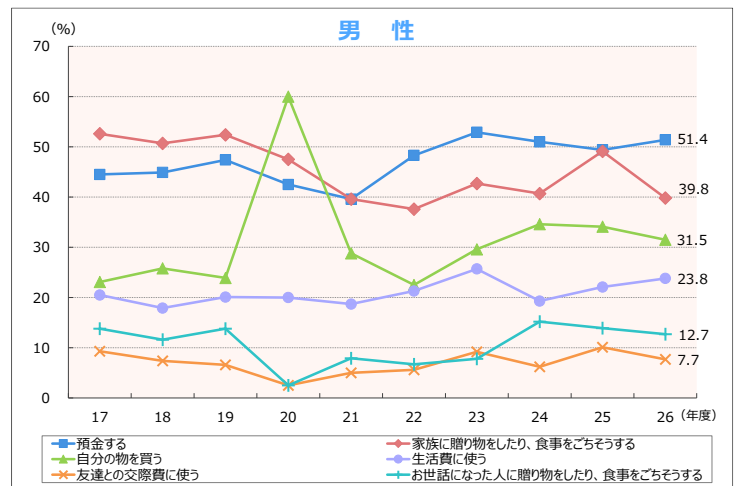
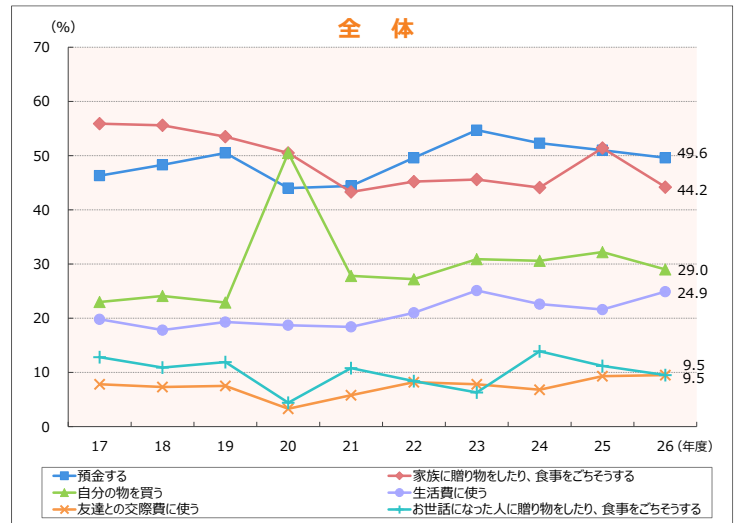
(7) 初給与の使い道

…「家族に贈り物をしたり、食事をごちそうする」「預金する」が上位

「初給与はどのように使いますか（2つまで選択）」と尋ねたところ、1位は「預金する」（49.6%）、2位は「家族に贈り物をしたり、食事をごちそうする」（44.2%）となった（図表7）。

男女別に見ると、男女ともに「家族に贈り物をしたり、食事をごちそうする」、「預金する」が上位を占めた。

図表7 初給与の使い道（上位6項目）※複数回答



※2020年度は新型コロナの影響で例年に比し回答数が少ない

(8) 利用したい働き方

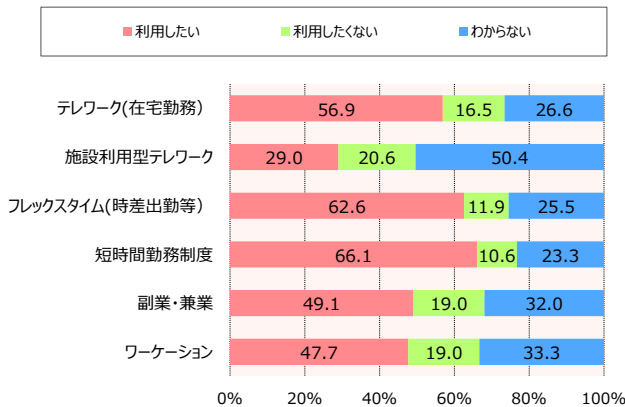
…「短時間勤務制度」「フレックスタイム」の利用意向が6割

利用したい働き方について尋ねたところ、「利用したい」の回答率が最も高いのは「短時間勤務制度」(66.1%)、次いで「フレックスタイム(時差出勤等)」(62.6%)、「テレワーク(在宅勤務)」(56.9%)だった(図表8)。

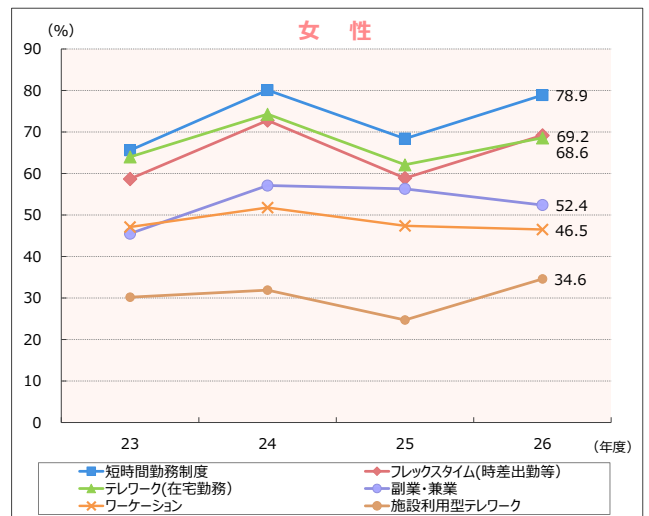
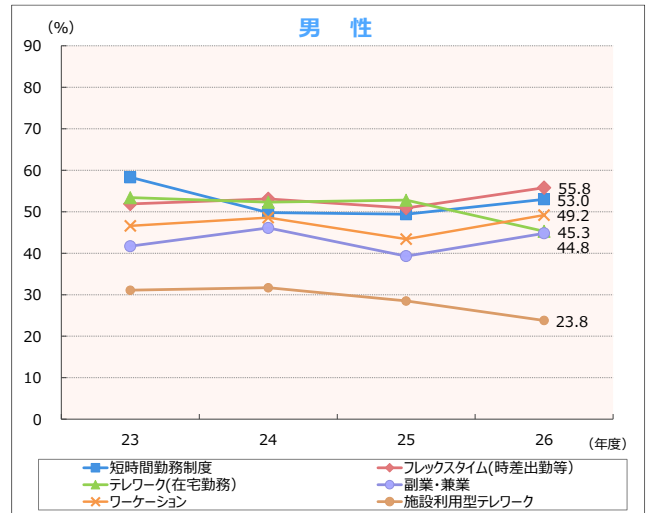
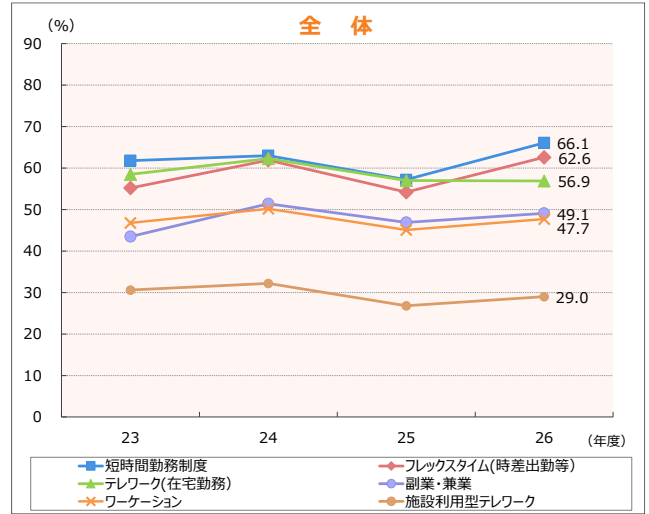
「利用したい」の割合を男女別に見ると、「副業・兼業」と「ワーケーション」を除く働き方について、女性が男性を10ポイント以上上回っている。

「利用したい」の割合を前回と比較すると、女性の「短時間勤務制度」(78.9%)、「フレックスタイム」(69.2%)、「施設利用型テレワーク」(34.6%)が前回に比べ約10ポイント上昇している(図表9)。

図表8 利用したい働き方



図表9 「利用したい」の割合



(9) 理想の上司

…「天海祐希」が1位

今年度の新入社員に、「あなたの理想の上司とはどんなタイプですか。著名人・有名人に例えて1人だけお答え下さい（自由回答）」と尋ねたところ、全体ランキングでは俳優の「天海祐希」が2022年度以来4年ぶりに1位に輝いた。選んだ理由については、「頼れるカッコいい女性という印象があるから」、「働く女性像として理想的だから」などの意見が寄せられ、特に女性からの支持が多かった。

2位は野球選手の「大谷翔平」とアナウンサーの「水ト麻美」が同率となった。「大谷翔平」は「目標を達成しているから」、「相談に対しても親身に乘ってくれそう」などの意見が寄せられた。「水ト麻美」は「明るく親しみやすい雰囲気」、「優しく教えてくれそうだから」などの意見が寄せられた。

男女別ランキングでは、男性が選んだトップ3は1位が「大谷翔平」、2位が「マツコ・デラックス」、3位が「ムロツヨシ」となった。女性が選んだトップ3は1位が「天海祐希」、2位が「水ト麻美」、3位が同率で「明石家さんま」と「いとうあさこ」となった（図表10）。

(敬称略)

図表10 理想の上司（敬称略）

全 体	順位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	1	明石家さんま	水ト麻美	内村光良	内村光良	天海祐希
2	天海祐希	大谷翔平	大谷翔平	大谷翔平	大谷翔平	
3	内村光良	明石家さんま	水ト麻美	明石家さんま	水ト麻美	
4	櫻井翔	内村光良	明石家さんま	水ト麻美	ムロツヨシ	
5	水ト麻美	天海祐希 志村けん	櫻井翔、志村けん フリーザ、ムロツヨシ	アンミカ	明石家さんま	

男性 新入 社員	順位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	1	松本人志	志村けん	大谷翔平	内村光良	大谷翔平
2	明石家さんま	明石家さんま	内村光良	大谷翔平	マツコ・デラックス	
3	イチロー	大谷翔平	フリーザ	明石家さんま	ムロツヨシ	
4	内村光良	内村光良	明石家さんま 志村けん	フリーザ 松岡修造	明石家さんま、阿部寛 内村光良、川島明	
5	志村けん	栗山英樹	ムロツヨシ		栗山英樹、フリーザ	

女性 新入 社員	順位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	1	天海祐希	水ト麻美	水ト麻美	内村光良	天海祐希
2	水ト麻美	天海祐希	内村光良	アンミカ	水ト麻美	
3	明石家さんま	櫻井翔	アンミカ	天海祐希	明石家さんま	
4	内村光良	大谷翔平	櫻井翔	水ト麻美	いとうあさこ	
5	櫻井翔	明石家さんま	天海祐希 渡辺直美	櫻井翔	大泉洋、志村けん 鈴木亮平、高市早苗 ムロツヨシ	

(注) 網掛けは2026年度全体で回答率が高かった上位3位までの人。

以上